

遠心力による粉碎、混合が可能

スーパーラボミル



PM-100本体

ミルポット

モーターよりの回転をディスクに伝達させ、ディスク上のホルダーを逆回転させる機構となっています。この方式は、公転による絶対遠心加速度、自転での相対遠心加速度との回転方向を互いに逆向きにすることにより、合成遠心加速度を公転速度の2乗に比例し増大させることが可能です。機能の充実、使いやすさはもちろん、試料の粉碎、混合を効率よく安心して任せられるよう開発されました。

特長

1. 乾式粉碎では得られない、超微粉碎が可能
2. 回転速度はワンタッチにて調整可能
3. 粉碎時間の設定はデジタル式にて正確
4. ミルポットの材質が豊富
5. ミルポットの着脱が容易
6. 安全機構を採用
7. 低騒音、低振動を実現

仕様

型 式	PM-100	PM-200
ミルポット架数	2	4
ミルポット内容積	45ml (φ60×H60)	
	50ml (φ65×H60)	
ミルポット材質	①メノー ⑥超硬合金(WC84%、Co16%) ②ジルコニア(ZrO ₂ 95.0%) ⑦炭化珪素(SiC97%) ③アルミナ (Al ₂ O ₃ 99.6%) ⑧窒化珪素(Si ₃ N ₄ 94%) ④アルミナ (Al ₂ O ₃ 93.0%) ⑨樹脂(6Nナイロン) ⑤ステンレス(SUS304) ⑩樹脂(テフロン)	
出 力	0.2Kw、4P	0.4Kw、4P
電 流	1.3/1.2A	2.3/2.1A
電 源	AC200V三相50/60Hz	
機 体 寸 法	L540×W340×H570 mm	L540×W340×H680 mm

- ボール、試料の充填率は、
 ボール充填率=ミルポット内容積の30%
 試料充填率=(ミルポット内容積-ボール体積)の60%
 この割合がボールと試料の投入基準となります。
- 微粉碎を行うためには、適正な試料量に径の小さなボールを投入することにより、均一で微細な粒子を得る条件となります。本機の強力な遠心加速度を利用することにより、逆粉碎現象や粒子の凝集、造粒を防ぎ、残留最大粒子径が小さくなり粒度分布の範囲が狭い均一な試料を得ることが可能です。

注) 本カタログ製品は性能・機能向上等の為、仕様及びデザインを予告なく変更することがあります。

製品の仕様・性能につきまして、ご質問等ございましたらお気軽にお問合せ下さい。

(株)シー・エム・ティ TEL:0246-21-7766 FAX:0246-21-7177

URL:<http://www.cmt-ltd.co.jp> E-mail:info@cmt-ltd.co.jp